

STEP



第19号

令和7年9月26日(金)



修学旅行を終えて ～一人ひとりが輝いた三日間～



進級当初、4月からスタートした修学旅行の準備期間。実行委員を中心に、生徒一人ひとりが自分の役割を果たし、協力しながら進めてきた計画が、ついに本番を迎え、無事に全日程を終えることができました。

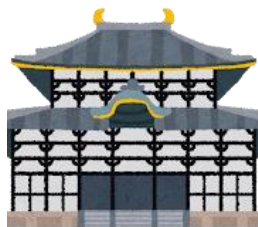


残暑の厳しい中、最終日には通り雨もありましたが、生徒たちが事前に設定したSDGsに関連した班の目標に従って、京都や奈良で意欲的に調査活動を行いました。世界遺産をはじめとする文化財の見学や浴衣での散策、雅楽の鑑賞などの体験活動を通して、日本の文化や歴史への理解を深めることができました。

特に、事前に話し合っで決めたスローガン「限界(キャパ)突破～生徒の生徒による生徒のための修学旅行～」を意識しながら、班行動や宿舎での生活、百人一首や雅楽鑑賞など、どの場面でも主体的に動いていた姿が印象的でした。まさに全員が主役であり、「最高の思い出」に残る修学旅行となりました。

この3日間で得た経験や学び、仲間との絆は、これからの学校生活にもきっと生きてくるはずです。事後学習も始まります。わかりやすいまとめ方や聞く人に訴える発表の仕方など、工夫を凝らして学びを一層深めていきましょう。

最後に、準備から当日まで多大なるご理解とご協力をいただきました保護者の皆さまに、心より感謝申し上げます。



「限界(キャパ)突破～生徒の生徒による生徒のための修学旅行～」

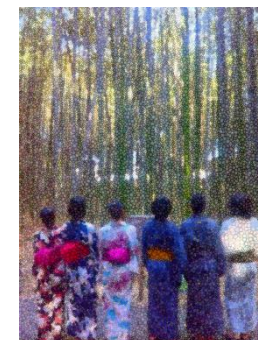
実行委員会より

A組 男子実行委員

修学旅行のスローガンは「生徒の生徒による生徒のための修学旅行」ということで、今回は私たち生徒が主体的に事前学習や準備に取り組んできました。この修学旅行では臨機応変に行動することの大切さを学びました。様々なトラブルに生徒が臨機応変に対応することで、冷静かつ柔軟に物事を見ることができるようになったと思います。ここで身につけた対応力を修学旅行で終わらせるのではなく、これからの事後学習、また合唱コンや学年行事などの学校行事にも活かしていきましょう。

A組 女子実行委員

修学旅行実行委員になり、準備や話し合いを重ねる中で、協力することの大切さや行事を支える側の苦労を実感することができました。思うように進まないことも多く、いろいろできないこともあったけれど、当日の達成感はとても大きく、やってよかったと思いました。実行委員として修学旅行に関われたことは貴重な経験になりました。



B組 男子実行委員

私はこの修学旅行を副実行委員長としてのぞみました。最初実行委員は全くまとまりがなく、仕事の期限が近くなってからてをつけることも多々ありました。それでも修学旅行が近づくにつれて委員会としてのまとまりが出てきて副委員長として助かりました。三年間で最後の行事をみんなで楽しめて良かったです。みんな手伝ってくれてありがとう。

B組 女子実行委員

スローガンの「キャパ突破～生徒の生徒による生徒のための修学旅行～」を目指し、全て実行委員が一から考え、しおりも白紙の状態から始めました。期限以内に提出できない、実行委員に情報が回っていないなど何度も失敗しました。ですが、当日は予定通りに開校式を行い、無事に出発することができました。無事に修学旅行を終えることができたのは皆さんの協力があったからです。ご協力ありがとうございました。

C組 男子実行委員

僕は実行委員会や委員会での仕事をするのがあまり得意ではありませんでした。しかし得意ではありませんでしたが、できないなりにたくさんの仕事をこなしてきました。ですが、先生に言われてから動いてしまうことがありました。また、公共の場で先生が大きな声で言うことがありました。なので事前に自分が声をかけ、周りの人に迷惑をかけないように積極的に声掛けをしようと思いました。

C組 女子実行委員

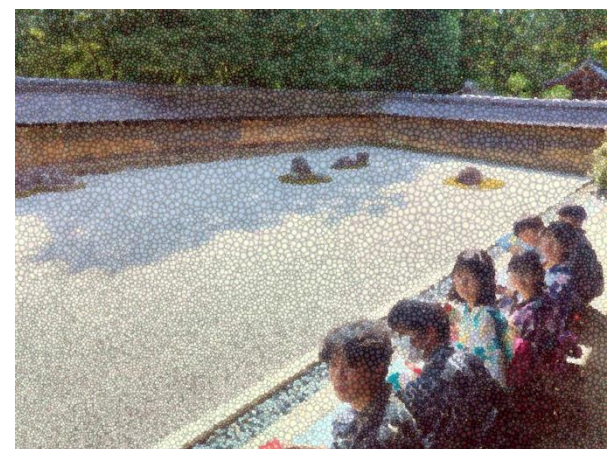
私は修学旅行実行委員になったことで、何をすればいいか、どうすればいいかなど自分で考えることが普段よりできたなと思います。また、しおりの地図のところを作るとき、どうすれば見やすい地図になるのかレイアウトなどを色々考えることができ、いい経験になりました。そして修学旅行当日は、実行委員という責任を改めて感じることができました。この経験を色々なところに生かせるよう頑張りたいと思います。

D組 男子実行委員

皆さん、修学旅行お疲れ様でした。友達と浴衣を着て一緒に観光地を歩いたり、美味しいものを食べたり、すき焼きパーティーをしたり、恋バナしたりなど普段の学校生活では味わえない最高の思い出を作ることができたと思います。自分は実行委員として長い期間準備してきて、みんなが楽しんでいる姿が見られて本当に嬉しかったです。この修学旅行で深まった仲を大切にしながらこれからも「キャパ突破」していきましょうー!!

D組 女子実行委員

この数カ月間、実行委員として修学旅行の運営に携わることができ、貴重な経験となりました。自分自身の反省や改善点を見つける事ができ、将来の幅が広がったように感じます。また、学年全員が、事前学習などの準備を重ねてきたことで、スローガンの「キャパ突破～生徒の生徒による生徒のための修学旅行～」に相応しい修学旅行になったと思います。事後学習も気を抜かず、最後まで頑張りました。





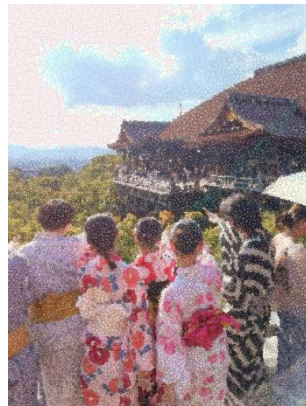
E組 男子実行委員

修学旅行のスローガン「キャバ突破～生徒の生徒による生徒のための修学旅行～」はこの行事を象徴するスローガンになりました。私が1番印象に残っているのはしおりの作成です。0から自分達で作り、放課後も残り、先生から何度もアドバイスをもらい、修正し直したことはとても大変でした。しかし、委員会の人と協力して作ったこと

は楽しく、学ぶことも多かったなのでこの経験を活かしてこれからの学校生活に繋がっていきたいです。

E組 女子実行委員

3日間というあっという間の修学旅行を最高なものにするために自分たちで考えて、実現させることはとても難しかったですが、先生たちの力を借りながら作った修学旅行はとても良いものになったと思います。修学旅行中の仕事もたくさんあり、大変なことも多くありました。しかし、みんなが笑顔で笑い合っている姿をみるとやって良かったなと思います。最後まで楽しく無事に帰って来られて良かったです。



🔍 9月の第5週と10月第1週の予定 🔍

日にち	予定
29日(月)	スクールカウンセラー勤務日
30日(火)	⑤カット ⑥合唱練習 心のふれあい相談員勤務日
1日(水)	都民の日 ⑤カット ⑤合唱練習 心のふれあい相談員勤務日
2日(木)	貧血検査(1) ①カット(2,3) ①⑥カット(1) ⑤総合(1) ⑥合唱練習
3日(金)	校外学習(1)